

活動報告 第8回実行委員会 (3月13日開催)



いよいよ本番まであと1週間

実行委員が申請していた材料が一部を除いて届き、お店の商品作り、看板、メニュー表など、次第にまちの全貌が見えてきました。

ここまで来ると実行委員が自ら考え、動いていくので、大人は本当に見守るだけ。頼もしいです。

「じゃあ役割分担しよう!」「あ、これ私やるよ!」「あれってどうなってたっけ?」「確認しに行こう!」など、チーム内での声掛けもよく見られました。



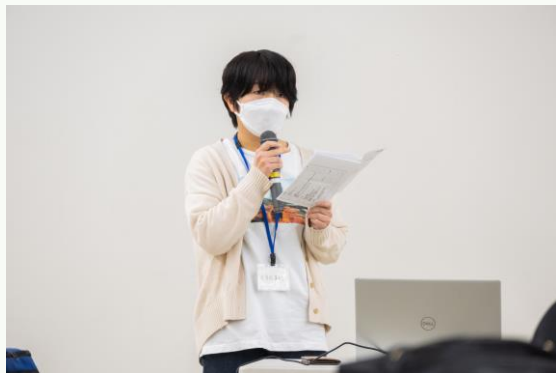
問屋では1つ1つ材料を確認しながら購入していくので大忙しです

見やすいメニュー表、宣伝チラシなど、どうしたら買ってもらえるか?工夫しながら作成しています



まちの仕組みを考えるカラフルデザイナー。電化製品を使う店舗など、企画内容を把握しながら配置を検討しました





日進市未来をつくる子ども条例
について



初めての方も数名いらっしゃったので、
これまでの実行委員会についても紹介

団体の理念や
描く未来についてお話



学生サポーター研修会

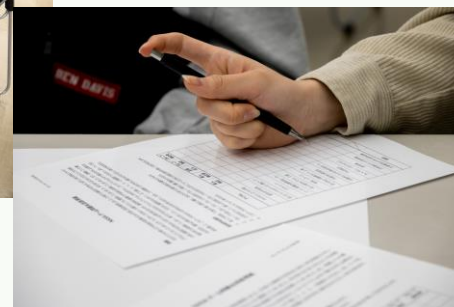
本番を直前に控え、改めてなぜ“大人立入禁止”なのかサポーターとして、子どもたちにどう接してほしいのかをお伝えしました。

その後はチームで1つのゲームに挑戦。
初対面同士のサポーターも、ゲームを通じて人となりを知り、本番に向けてコミュニケーションの大切さや、意見を出し合って納得解につなげていくことの大切さを感じてもらいました。

30名の学生サポーターさんにご協力いただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。



ゲームの様子。月面に着陸した時に、
生存するために必要な道具を考えます



役割分担についても
説明しました

